

超仕上げ磨きのエキスパート

オーケーディー株式会社



片面ラッピングマシン PLK-420S

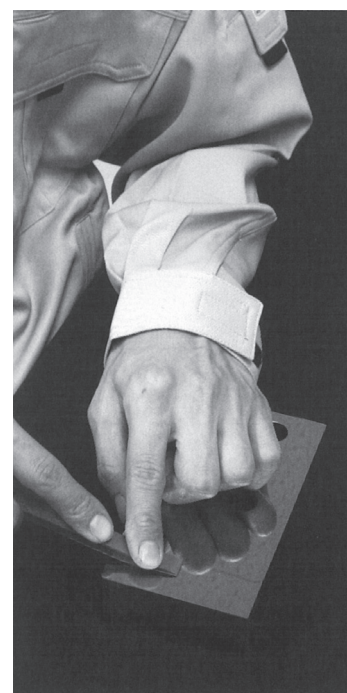
時代を先取りし「超仕上げ磨き」の技術を絶え間なく
レベルアップしナノテクノロジーを支えている

技術・商品の特徴

IT関連産業をはじめとし、産業界はより大型化、高性能化、精密化が進み、器材に要求される高精度、高密度化もますます高いレベルが求められている。その高度な技術を支える要素技術の一つにマイクロテクノロジーがあり、それを実現する加工技術として超微細加工した超平滑面があげられる。

オーケーディー株式会社は研磨技術に徹し、産業の発展と共により高度な研磨レベルを追求してきた。研磨の対象となる素材には、鋼・ステンレス・セラミック等数多くの種類があるが、オーケーディー株式会社はそれぞれの目的にかなった各種工作機器を取り揃えるとともに、精密測定機器を装置し研磨製品の検査・測定を行っている。

超微細加工と超平滑面を求める最後の仕上げに「匠の技」熟練工の手作業がある。オーケーディー株式会社の技術には、最先端技術と伝統的な「匠の技」が共に生きていると言える。



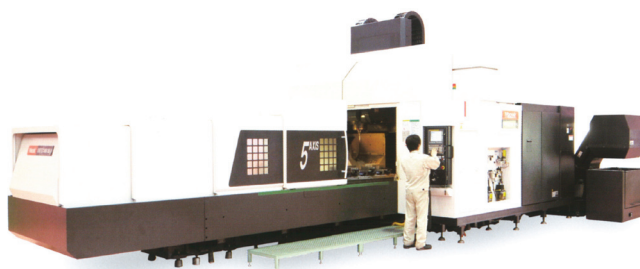
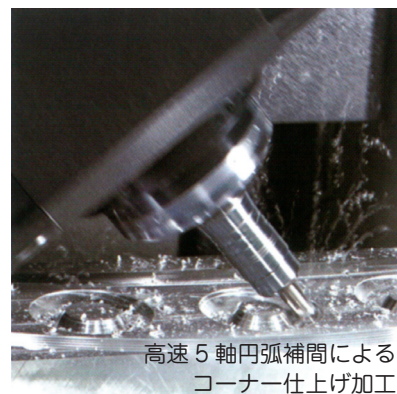
これからの活動

オーケーディー株式会社は、ニーズに対応するために必要なものは何か、必要な方策、手段は何か、それらをどのように組み合わせ、最適なシステムを構築できるかを常に考え、創案し、実践してきた。

その根底にあるものは創業者（岡田崇代表取締役相談役）の信念である「オンリーワンの精神」で、次代を先取りしたモノづくりの頂点を目指している。

オーケーディー株式会社では、手配・機械加工・研削・研磨・測定の本5本柱によるトータル技術で顧客に対応、また、素材から製品まで一貫して製品を完成することが可能で、中間品の運搬が省け秘密漏洩の危険もなく、受注企業のオンリーワン製品が提供できる。

「お客様にとって価値あるものを提供する」ソリューションパートナーとしてこれからも創造と研鑽を積んでゆく。



立形マシニングセンタ（同時5軸制御加工機）

経過の概略

創業者の岡田崇相談役が大手生産技術研究所に勤務していた時に「磨きの技」に興味を持ち超精密鏡面研磨専門会社の岡田精密株式会社を設立した。

2001年版アタックメイト奈良の世界に誇る技術・商品の紹介に掲載した時、事業所は本社・工場のみであった。また企業を代表する「大型ラッピングマシン」のサイズは1800mmであったものが、4200mmに大型化している。事業所も拡大を続け、生駒市の本社・工場のほかに、ならやま研究棟、北田原工場を建設した。

「2009年元気なモノ作り中小企業300社」の「日本のイノベーションを支えるモノ作り中小企業」部門にも選定された。

オーケーディー株式会社



代表取締役 毛利 高久

〒630-0101
奈良県生駒市高山町7689番地の1
■TEL ■0743-78-5075
■FAX ■0743-78-5078
■URL ■<http://www.okd-jp.com>